津奈木公民館
電話(78)5400
○右の題字は「徳富蘇峰さん」の額を写したものです。

津奈木

津中・浦口絵里香

たのしいお遊戯会

お遊戯会に、町の老人三十七名を文化センターに招待し、園児の遊戯、歌、太鼓、劇など見たり、老人の方も出演して頂きたのしい一日を過しました。

その他園の事業として、あけぼの苑に年二回訪問し、太鼓、遊戯歌等を披露し喜ばれている。お泊り保育でごはんを食べるカレー皿は、陶芸クラブ員のご協力を頂き自分達で作っています。運動会、十二月のもちつき大会には、町内の一人暮らしの方を招待し、一緒に走ったりもちを一緒について食べ、遊んだりして楽しんでいます。

園の方針として、生き生きとした子供、丈夫で体力のある子供、元気よく友達と遊べる子供、ありがとう、ごめんなさいが言える子供、自分のことは自分で出来る子供等である。

（福崎　靖夫）

一言

何もない一日

一月。遠い昔の風物でもあった積雪をみる。当初が暖冬と聞いていただけに、その後を寒く感じた。しかしながら、梅の花のほころびや草花の緑が見え始めると、確実に春はやって来ている。暖かくなると、開放感からか、じっとしているのはもったいない、何処かへ行きたいといった感覚にとらわれてくるのは、私だけではないだろう。人生、ワクワクドキドキは素敵なこと、いくつになっても忘れてはならないものである。でも、家もいい。日射しのある午後、うとうとするのは気持ちいい。何もない日、太陽の眩しさ、清々しい空気、少しずつ緑めいていく木々の様を肌で感じ、一つ一つを受け止めて、いとおしく思う日。今日から明日へと英気をもらう日。その一瞬一瞬の積み重ねが「くらし」というものなのだろうか。「空白の時間のなんと豊かさ」。若い頃、手帳の空白を見つけては、人知れず焦ったりしたけれど、今は、そんな時間が美味しい。（大城美代子）

子ども美術館(6)

「人・人・人　民族の心は一つ」

津奈木中二年　田口　浩子

地球上に住んでいる様々な人、民族の心が一つになってほしい。それぞれの違いを認めあっていきたい。そんな願いを込めました。

郷土を知ろう　松の付く地名

今号から、いっとき町内の地名散歩にお付き合い下さい。

まず松の付く地名から始めてみよう。松喰い虫にやられる前は、至るところに松の木が見られた。松岡は染竹と平国上組にある。しかし現在では杉岡になっていて、松の木は絶滅、正月用の松は希少品種となってしまった。

松はやや乾いた土地を好み水はけのよい所で繁茂していた。粘土をマッチと呼ぶ関西では、赤味を帯びている所をアカマッチと言う。小津奈木の赤松は典型的地形である。

高松（亀万運送あたり）は平国と二ヶ所。赤崎小の山手を松の本、松葉（平国）、松平（小津奈木）、いずれも赤土と関係がある。

千代塚前にあった五本松から馬借と呼ばれる坂本家あたりと松ノ木原。松原姓は地名から貰った。

昔から津奈木に住みついていた家の苗字を見ると、永松・松永（小津奈木・染竹に多い）。松崎・松本（福浜）、松田（染竹・平国）の苗字は松のつく地名と密接な関係がある。

地名と苗字が同じなのは、その土地で最も古い家でなければ名乗れない誇り高い家柄といってよいだろう。

電話帳を見ながら、地名と苗字の相関関係を読みとるのも地名散歩の収穫であろう。

（岡松壮一郎）

平成12年度津奈木町　生涯学習フェスティバル

手をつなぎ
学ぶ楽しさ
生かす喜び
（津奈木町生涯学習キャッチフレーズ）

期日　H13. 3. 4 (日)
12：30開場
13：00開演

展示期間
H13. 2. 28 (水) ~H13. 3. 4 (日)

場所　つなぎ文化センター“マナビィ”

生涯学習として町民講座や自主活動でがんばっておられる方々の1年間の学習の成果を発表します。また、町の代表に選ばれた児童の童話発表や水俣演奏家協会のピアノ演奏なども行われます。皆様のご声援をよろしくお願いします。

特別出演　水俣演奏家協会
ピアノ独奏・ソプラノ独唱

主　催　：津奈木町・津奈木町教育委員会
津奈木町公民館

新刊案内

- オードリー2
- すしあざらし3巻
- ふたりで着るかんたんセーターとこもの
- どーもとモード
- 焼きっぱなしのおいしいケーキ
- うみにん
- 金持ち父さん、貧乏父さん
- 仁淀川
- 光に向かって100の花束
- NHKためしてガッテン④
- 時実新子シリーズ　母、風

人権擁護啓発

新たに、ポスターや標語などで、人権問題を考えてもらうきっかけにするコーナーを設けました。皆さんから作品を公募します。

ポスター

津奈木中　福田　満

編集後記

今回の〝ここにこんな人が……〟のコーナーで紹介しています北岡さんが、先日の〝つるマラソン大会〟で10kmを一時間以内で走る目標を、見事達成されました。

若くして不慮の事故や病気などで障害をもつ身となられた方の力になって下さればと願っています。

山下区長 堂々の発表

県公民館大会

二月二日、熊本県立劇場演劇ホールで「新しい時代の地域づくり・人づくりをめざす公民館活動」と題して、約七百名の公民館関係者が集まり第四十五回熊本県公民館大会が行われました。

この大会で、山下益生区長が「笑い・語らい・支え合う地域づくり」と題して町中地区の公民館活動等をユーモアーたっぷりに発表されました。その中で、広報まちなか眼鏡橋の発行や母ちゃんありがとう会等の活動、そしてその活動を行うに当たっての心構えや苦労したこと等を話されました。公民館関係者は、山下区長の話に熱心に耳を傾けていました。

また、発表終了後には講師の依頼や視察研修として本町を訪れたいなど大反響を呼んでいました。

私は幸せ

津奈木中学校三年　竹永智世

今の私には父がいません。私が幼い時に事故で死んでしまいました。だから、父の顔もよくおぼえていません。私が物心つく前に、死んでしまったので、父がいたという記憶すらありません。だから父がいないのは私にとって当たり前な感じです。父がいなくてさびしいともあまり思いません。つらいと思うこともありません。

でも、そのことに関して嫌だなと思うことがあります。それは周りの人たちの反応です。知らないセールスの人とかが家にきて、

「お父さんかお母さんいらっしゃいませんか。」

と聞いてきて、

「母は今用事で出かけていますけど。」

と言うと、

「ではお父さんは？」

と聞いてくるので

「うちは父は死んでいません。」

と言うと、私に必要以上に謝ったり、かわいそうと言わんばかりの目で見たり、言ってはいけないことを言ってしまったという感じで慌てたりします。でもそうされる方が悲しいし、くやしいです。父親がいないということをもっと普通に受け止めてほしいです。私はかわいそうと自分で自分を思ったこともないし不幸とも思いません。私は幸せです。そうやって人を勝手にかわいそうに思わないでほしいです。

それよりもひどいのは、「あの子は片親だから良くない子だ。」という見方をする人がいるということです。どうして片親だと悪い子になるという考え方をするんだろうと腹が立ちます。むしろ片親の方が自立心とかも早く身につくし、親を大切に思う心も強いと思います。それを知らずに片親を悪い方に決めつける人がいます。それは一種の差別だと思います。それに子供に本当に悪い子なんてどこにもいないと思います。それは大人もいっしょです。ただ一回悪いことが目につくと、その人の悪い所ばかり見てしまうと、いい所を見落としがちになる。これは人間の悪い癖です。それはすべての差別やいじめにも共通することです。

結婚とかする時も親に関して差別する人もいます。「バスストップ」というドラマで、主人公の女性は親がいないということで、婚約していた人の母親にやめてくれとお金を渡されました。なぜ親がいないと結婚しちゃいけないんだと思いました。それは確かに自分の息子の嫁に親のいない子がなるのは不安かもしれません。けれど、それはその人のことをよく見て判断してほしいと思います。私たちには自由に結婚したりする権利があります。でもその権利をしばろうとする人がいることを悲しく思います。

私は片親でも十分に幸せです。片親でも悪い子じゃないという自信があります。そのことで特に苦労していません。だから、この作文で片親の子の気持ちが伝わればいいなと思います。これを読んだ人の近くに片親の人がいたら、変に意識したりせずに温かい心で包んであげてください。私はそれを心から望んでいます。

読書感想文

「ちいちゃんのかげおくり」を読んで

津奈木小3年　柳迫（やなぎさこ）　安由美（あゆみ）

ちいちゃんはお父さんとお母さんとお兄ちゃんがいなのに、一人でがんばって生きようとしていたね。わたしのおばあさんのお兄さんがせんそうでなくなってしまったの。津奈木町でもせんそうがあっていたからお兄さんたちがなくなったのかな。わたしたちの住んでいる津奈木町にもぼう空ごうはあるよ。大泊にもぼう空ごうはあるよ。おばあさんたちもぼう空ごうの中でおいもを食べたり、ラジオを聞いたりしてすごしていたんだよ。八代ではばくだんが落とされて、八代じょうがなくなり、しろあとになったんだ。広島と長崎では多くの人がなくなったんだ。ぼう空ごうは暗いんでしょう。暗い中よくねむれたね。おかあさんたち見つかるといいね。ぜったい、ぜったい見つかるよ。だってちいちゃんは、一人でいれたんだもんね。だからぜったい見つかるよ。わたしたちの知らない国でもたくさんせんそうはつづいているんだよ。世界の人たちはなくなっているんだよ。でも、ちいちゃんは一人じゃない。だって、わたしたちやきんじょの人、そしてちいちゃんの家族がいるんだから心配しなくてもだいじょうぶだよ。

ここに、こんな人が・・・・

マネージャー募集中
マウンテンバイク“チームチェス”

北岡　正文さん(40)（新川）

幼少の頃、不慮の事故で右足を切断された北岡さんは、義足を使用しての生活を送られていますがチャレンジ精神が旺盛で、様々な事に前向きに取り組まれています。現在の状態に落ちつかれるまでは、身体の成長ともに入退院を繰り返し骨の調整をされたそうですが、前向きの姿勢と明るさからは想像もつかない苦労があったことでしょう。

趣味でテナーサックスやマウンテンバイクを楽しまれ、また、体力づくりとして、10kmのマラソンを一時間以内で走る事を目標に、鹿児島県出水市で開催される”つるマラソン大会“に参加されています。

テナーサックスは、高校のブラスバンド部でトランペットを担当されたのがきっかけとなり、時間をみつけては演奏されるようです。

マウンテンバイクは、チームチェスの仲間と、年三回（天草・小国・大分）の大会出場を予定に掲げ練習に励まれています。毎日欠かすことのない体力づくりが、腕立て伏せ50回、腹筋50回、懸垂10回です。只今チームチェスでは、マネージャーを募集中です。

北岡さんの職場は、役場で、現在の担当は給食センターですが、PTAの役員としても活躍中であり、今後益々のご活躍を願っています。

（澤井記）

私の音楽活動より

溝口　貴子

音楽療法という言葉に出合ったのは5年前。と同時に、みなまた音楽療法研究会に入会しました。私たちの活動を一部紹介しますと約六十分間に呼吸法・季節の歌・今月の歌・楽器を使っての体操・合奏等をやります。傍から見るとただ遊んでいるようにしか思えない程楽しいものです。しかし、準備や打ち合わせには多くの時間を費やします。対象者の年齢・性別・人数・健康状態・障害の有無等を考慮し、一件一件選曲し、プログラムを立てます。

私が担当している高齢者の場合で例えれば、年をとるに従って高い音から聞き取りにくくなり、声も低くなってきますので、それに合わせて伴奏も低く、速度も遅くします。合奏では、無理なく楽しくリハビリ効果のある動きを加え構成します。また、お話しを引き出しやすいように、曲に関する裏話や背景などを調べ資料を作り、各施設へと出かけます。

最近では、テレビ・新聞等で取り上げられることが多くなりましたが、音楽療法の起こりは、戦争で身も心も病んだ兵士たちの精神状態を癒すために音楽が使われたのが始まりだそうです。「この曲を聴くとあの頃を思い出す」とか「この曲が流行していた時にはこんな事をしていた」といったように、人の歴史と音楽は共にあり、忘れていた事が蘇り、感情を思い起こさせる不思議な力が音楽にはあるようです。聴くだけで病気や傷口が治るという事でなく、共に歌い、共に語り合う事で心を癒し、活力を呼び起こす。そんな、人の内側に効くものそれが音楽療法ではないかと、この数年間の活動で感じました。また、障害をもった方々にも効果があり支援もできます。

音楽療法のほかにも園芸療法・動物療法・温泉療法等々いろんな療法があるようです。自分の好きな事で心も体も元気になれるなんて、こんなに楽しいものはないと思います。皆さんも自分にあった療法探してみませんか。『音楽だ！』と思われた方は、ご一報下さい。

短歌

本郷武雄選

激動の時代を生きて穏やかな
二千一年日の出をおがむ
椎葉　豊子

年あけて今年元気にと約すれば
口重き夫に微笑みも見ゆ
沢田しずを

竹筒に生けたる梅のすがすがと
歳旦に訪う人を待ちいる
白浜美和子

電話待つを日課となせし療養の
夫は受話器に安らぎ伝う
福田八重子

山深きチブサン古墳に描かれし
壁画あやしく謎を秘いぬ
西　滋子

昨夜（キゾ）降りし雪しんしんと凍てつきて　登校の児等の歩みあやうし
寺本ツルヲ

畦草の刈られし後にふたたびを
ひとむら燃えて曼珠沙華咲く
野田　浦子

肥後狂句

有頂天　合格通知ふれ回り
届かない　俺の恋文どこへやら
寅之助

有頂天　右も左も見えません
届かない　年賀状の温かさ
神無月

有頂天　後で思えばその頃が
届かない　景気対策何処（どこ）ん事
達　生

有頂天　人の言うこた聞かっさん
届かない　切手は貼って出したかい
万　葉

有頂天　俺にそっくりむぞか孫
届かない　ちいっと短か（みじか）「赤い糸」
白足袋

〔次回の笠〕
○ほかほか　○こりもせず
一笠二句を　四月九日(月)迄
津奈木町教育委員会へ